

令和5年度
日出町総合計画の進捗状況等に関する
アンケート結果報告書

令和6年3月
日出町政策企画課

アンケートの概要

調査目的

総合計画の目標に対する進捗状況や、町が行っている様々な行政サービスに対する満足度などを把握することを目的としている

調査期間

令和5年12月4日～令和6年2月12日

調査対象

日出町在住で18歳以上の方

調査方法

WEBによるアンケート調査（広報ひじ、町ホームページ、町公式LINE等SNSにより周知）

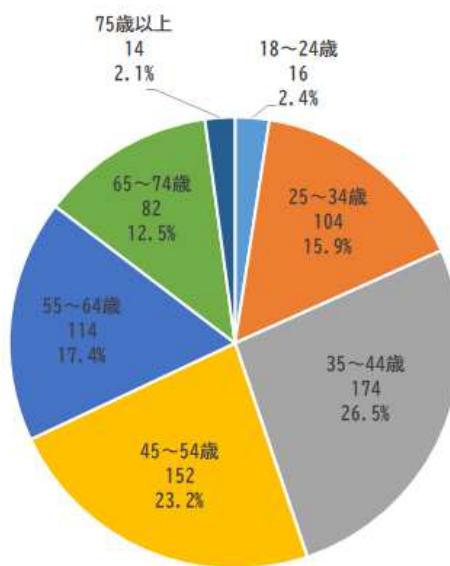
回答数

656件

回答者の属性

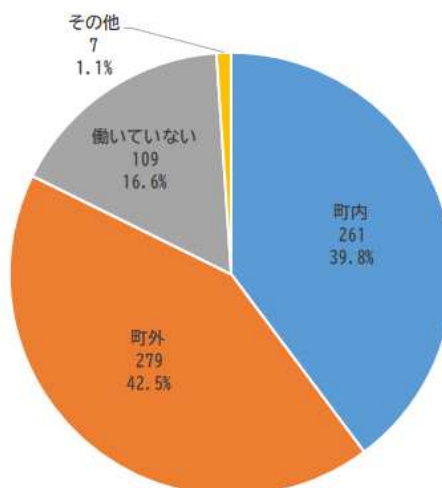
年齢は？

年齢	回答数	構成比
18～24歳	16	2.4%
25～34歳	104	15.9%
35～44歳	174	26.5%
45～54歳	152	23.2%
55～64歳	114	17.4%
65～74歳	82	12.5%
75歳以上	14	2.1%

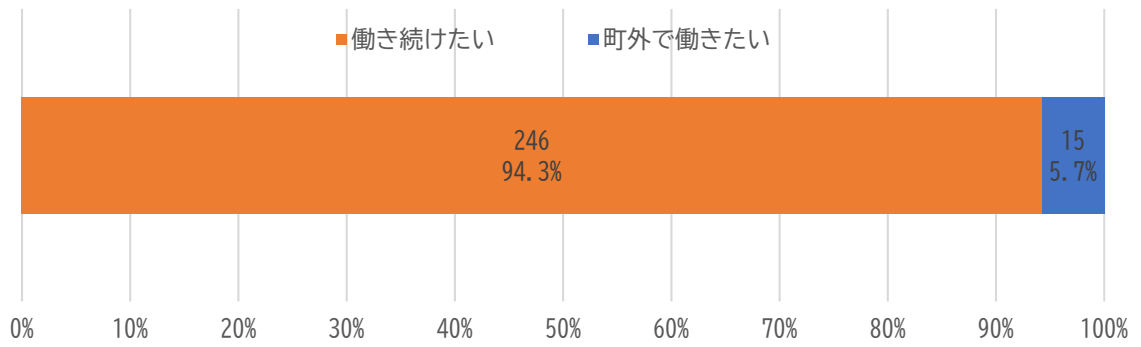


勤務地はどこですか？

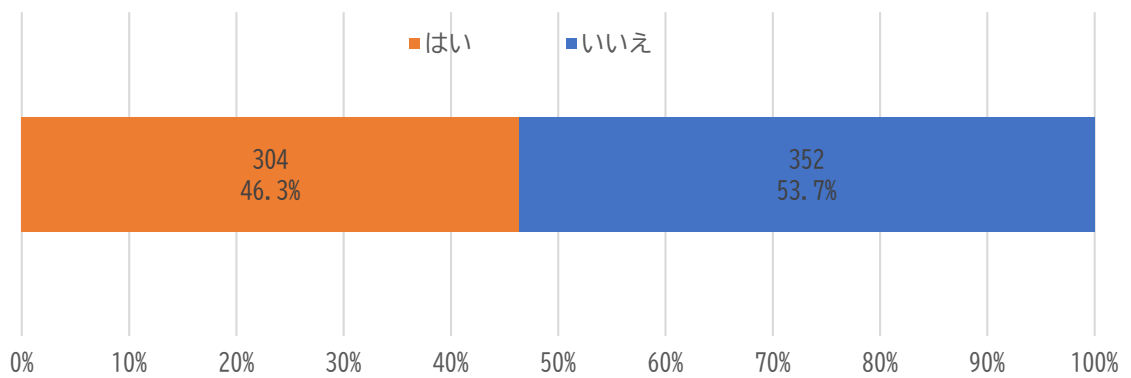
区分	回答数	構成比
町内	261	39.8%
町外	279	42.5%
働いていない	109	16.6%
その他	7	1.1%



(町内で勤務と回答した方で) 日出町で働き続けたいと思いますか？

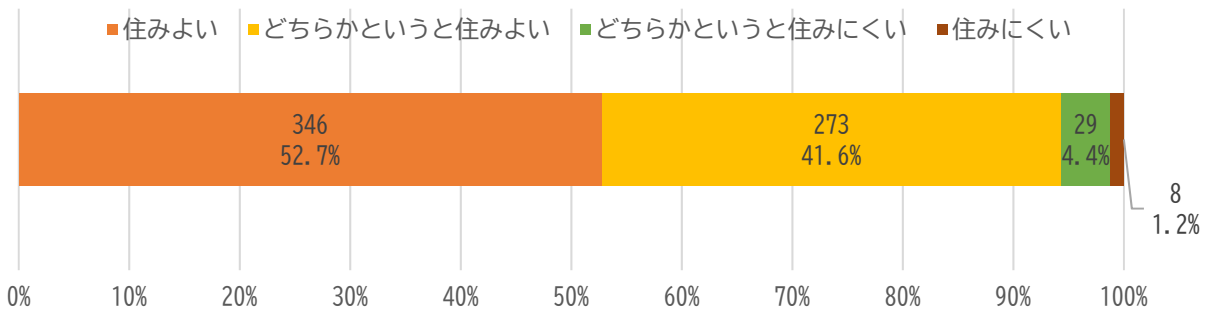


18歳以下の子どもがいますか？

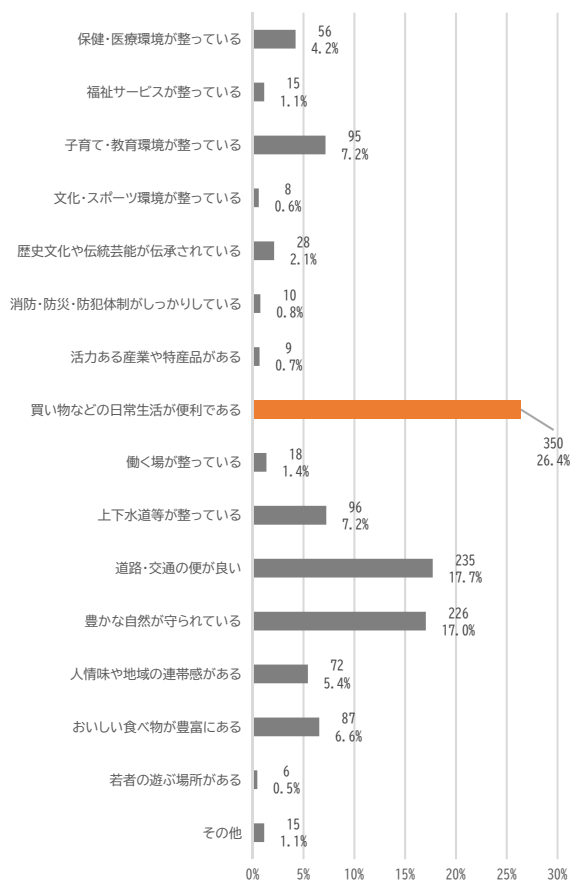


住み心地について

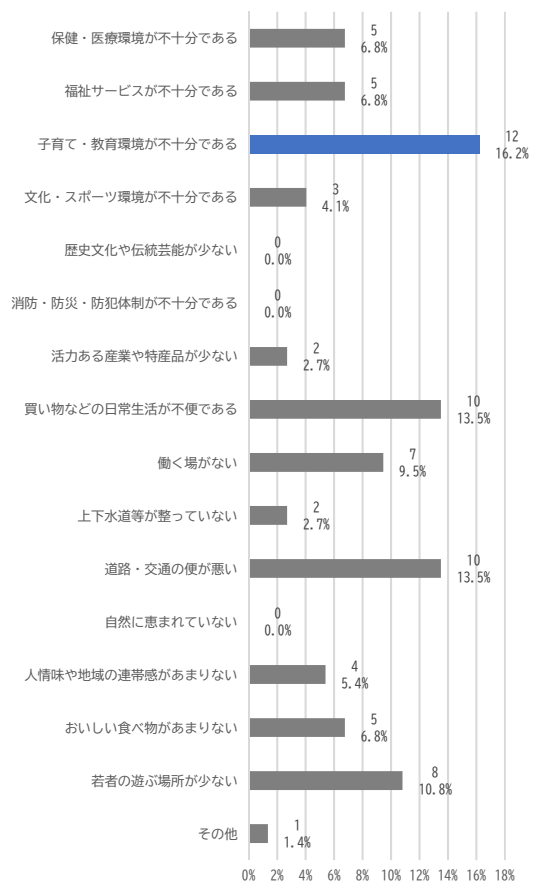
あなたにとって、日出町は住みよいまちですか？



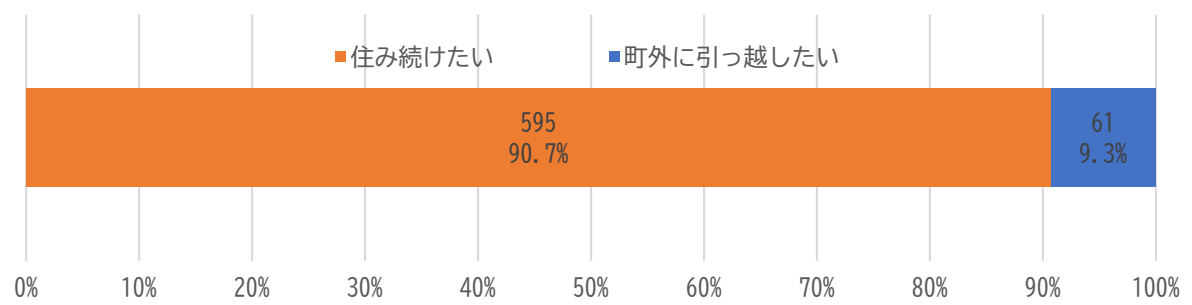
住みよいと思う理由は何ですか？



住みにくいと思う理由は何ですか？

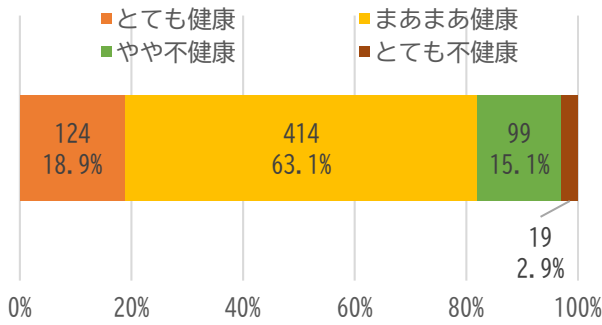


これからも、日出町に住み続けたいと思いますか？

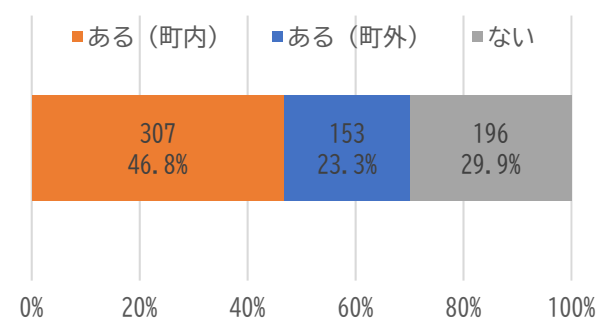


健康について

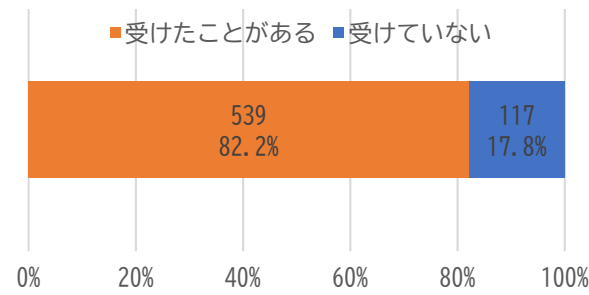
自分が健康だと感じていますか？



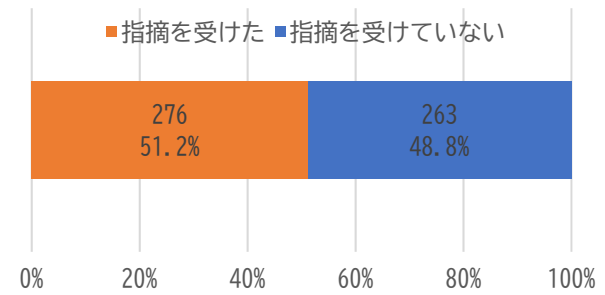
「かかりつけ医」といえる病院はありますか？



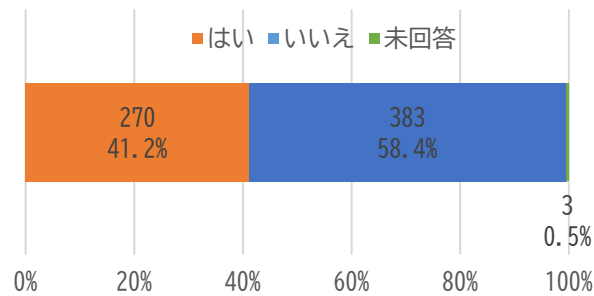
過去1年間で健診等を受けたことがありますか？



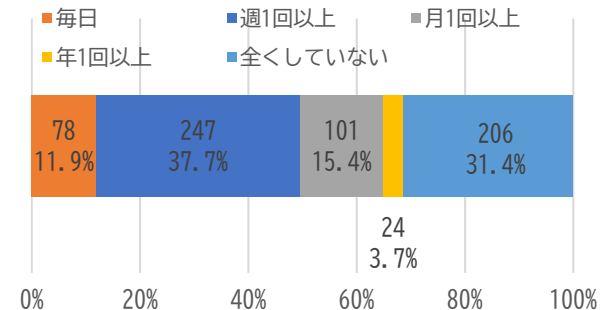
健診の結果、肥満・高血圧症などに関する指摘を受けましたか？



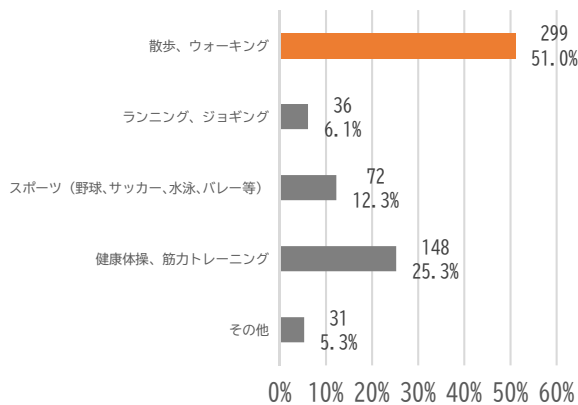
20歳の時の体重から10キロ以上増加していますか？



どの程度運動をしていますか？

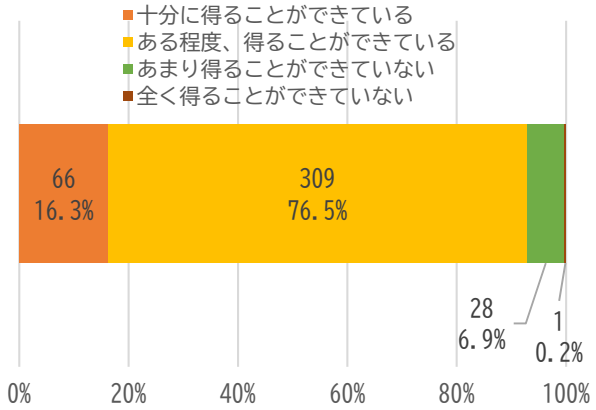
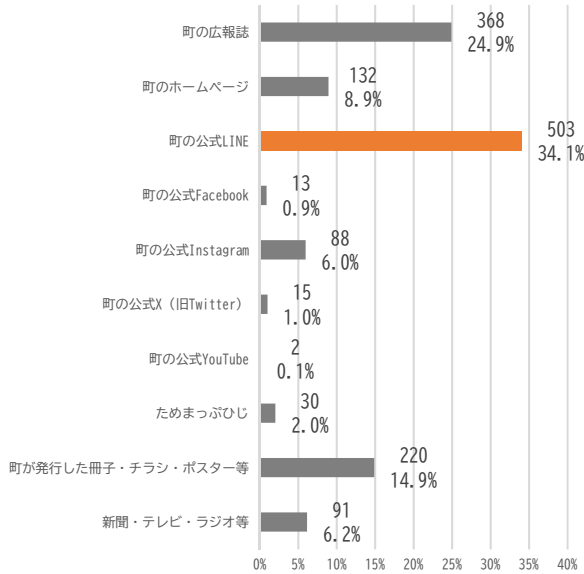


定期的な運動の具体的な内容は？



町の情報入手方法について

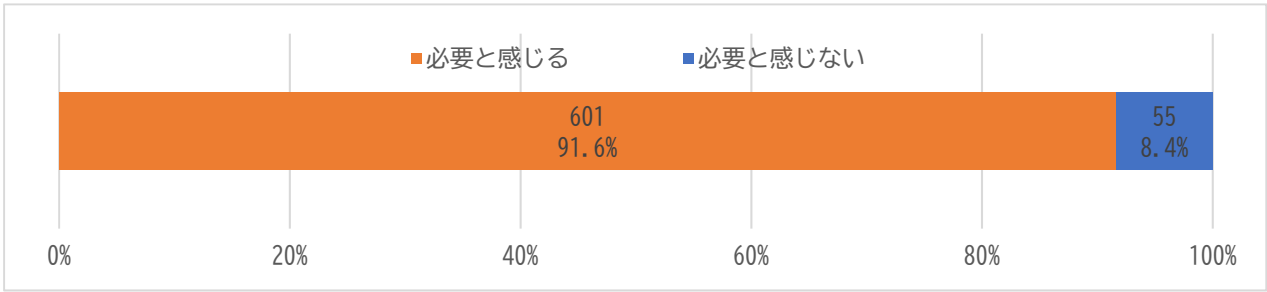
町の情報を何から得ていますか？ 広報誌やHPで、町の必要な情報は得られていますか？



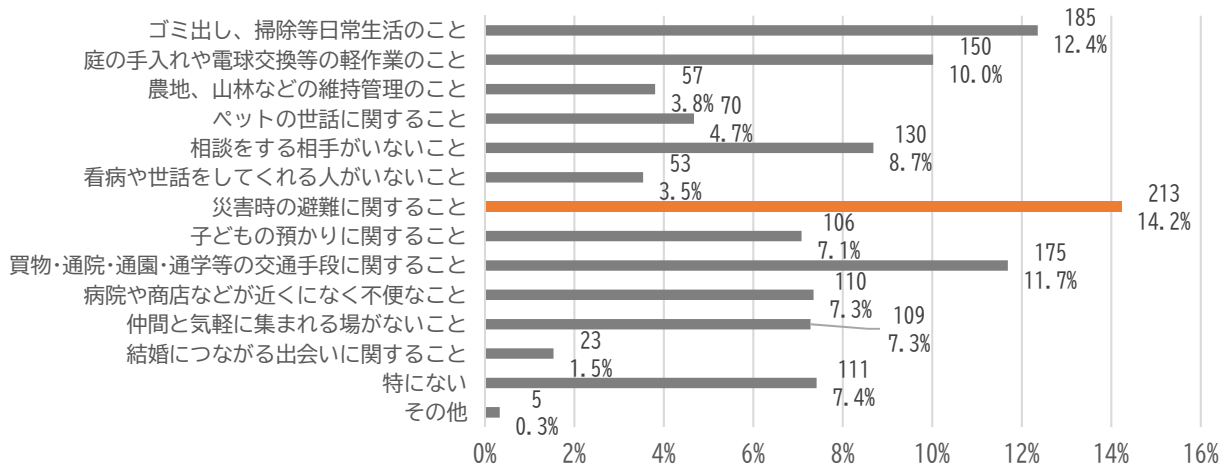
共創のまちづくりについて

★「共創のまちづくり」とは？
 日出町の高齢化率（総人口に占める65歳以上人口の割合）は現在約30%です。人口も少しずつ減りはじめ、地域コミュニティを維持していくことが困難になりつつあります。明るく元気な日出町を維持し、本町を将来にわたって持続可能なまちにするために、皆と一緒に本町の魅力づくり、まちづくりに意見やアイデアを出し合い、その一つひとつを具体化しながら、皆で共創するという「共創」を総合計画におけるまちづくりの基本姿勢として掲げ、現在取り組みを進めています。

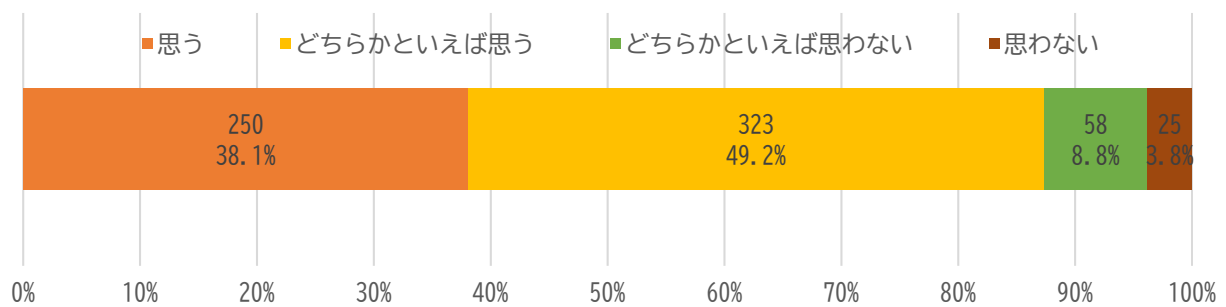
「共創のまちづくり」について必要と感じますか？



近所の方が困っている場合、地域で協力しあったり、あなた自身が手助けできると思うものは？

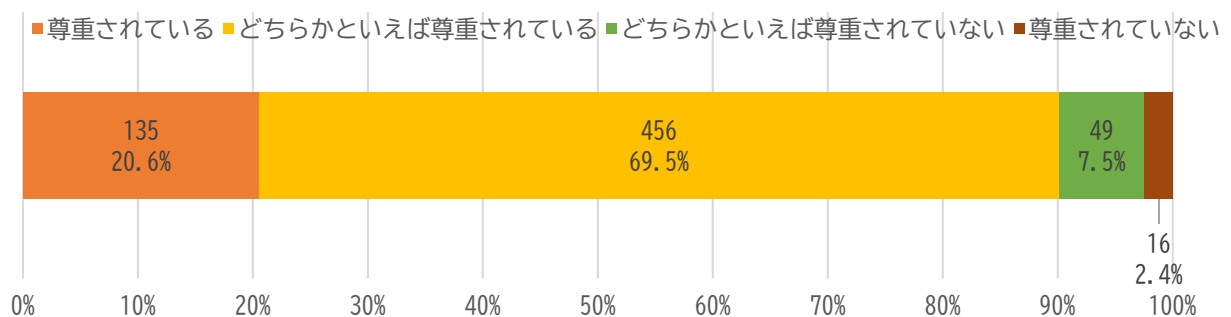


だれもが住みよいまちづくりの実現のためには、地域活動や町民活動（区や自治会、公民館の活動やボランティア活動など）は大切だと思いますか？

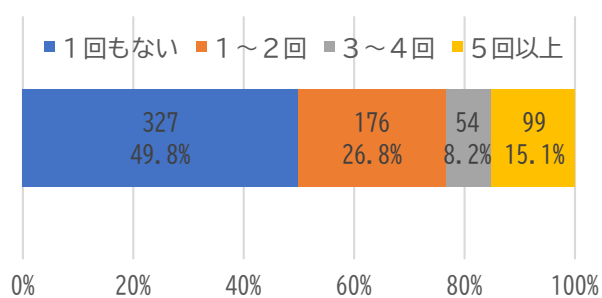


人権・男女共同参画について

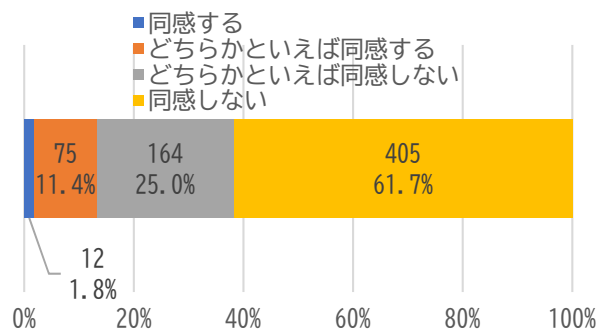
町で暮らすうえで、人権が尊重されていると感じますか？



あなたは、この1年間で人権に関する講演会や研修会、学習会等に何回くらい参加しましたか？

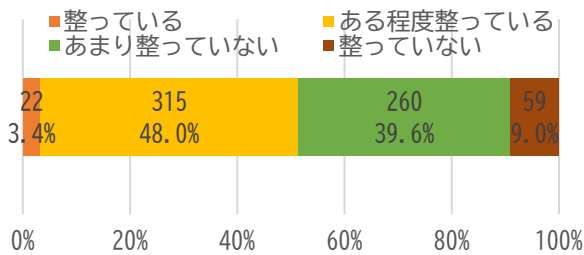


「男は仕事、女は家庭」という考え方をどう感じますか？

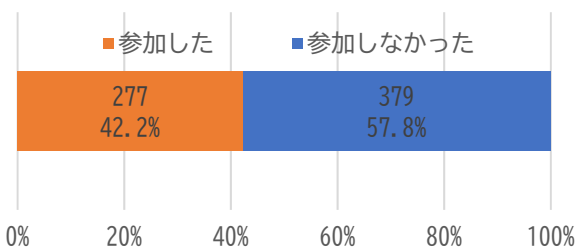


町が行っている取組などについて

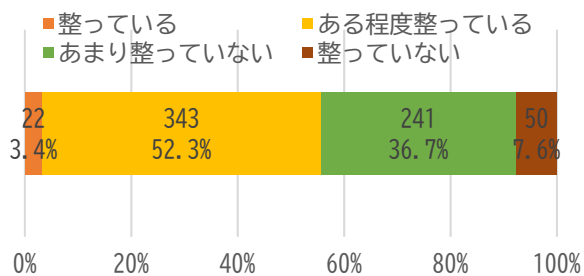
困ったときに、地域で支えあう仕組みが整っていると感じますか？



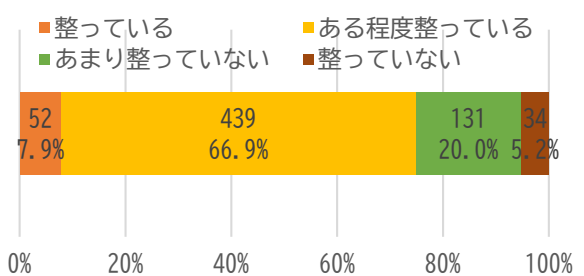
1年以内に、地域活動やボランティア活動に参加しましたか？



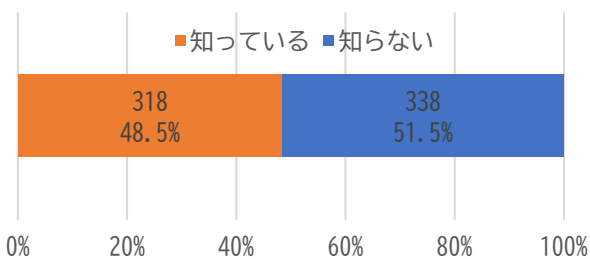
障がいの有無にかかわらず生きがいをもって安心して生活できる環境が整っていると感じますか？



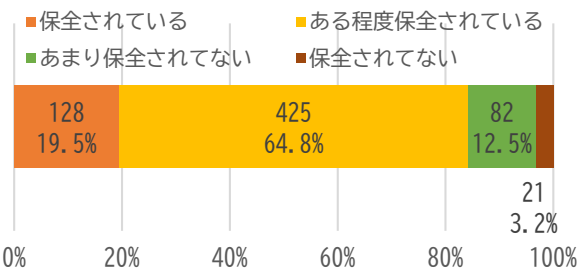
子育てしやすい環境が整っていると感じますか？



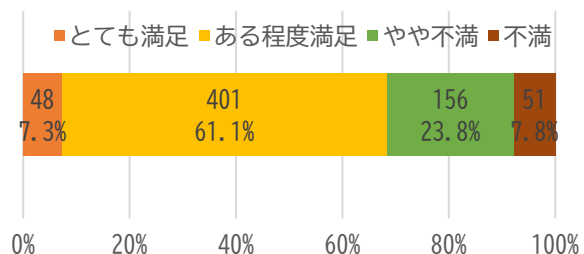
児童虐待に関する相談・通報先を知っていますか？



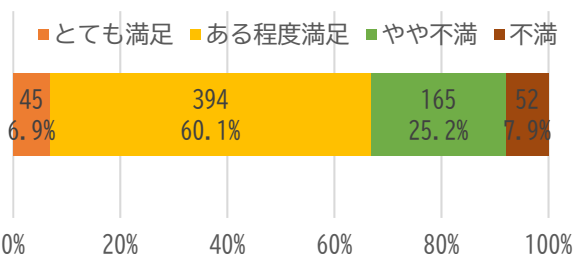
豊かな自然が保全されていると感じますか？



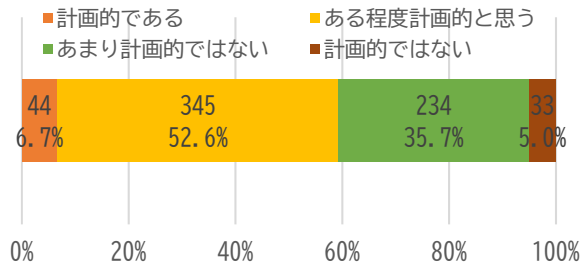
町内の公園の施設に満足していますか？（遊具・トイレ等が適切に整備されているか）



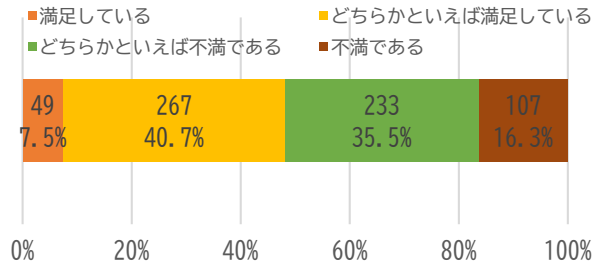
町内の公園の設備に満足していますか？（遊具・トイレ等が適切に維持・管理されているか）



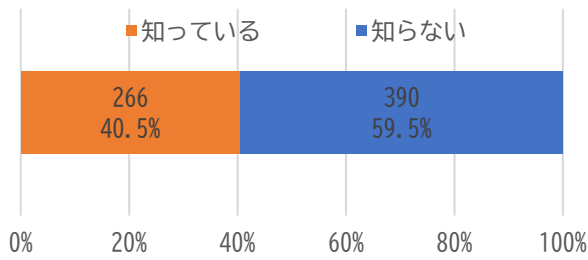
計画的かつ適切に、住宅や商業施設・病院・公園などが開発・配置されていると感じますか？



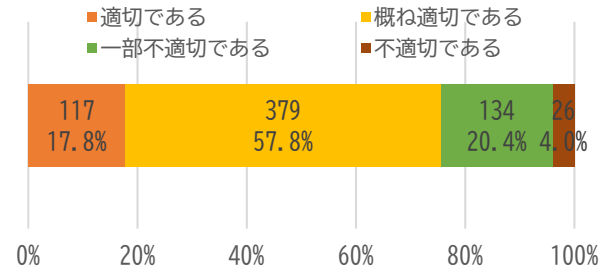
町内の公共交通に満足していますか？



消費生活における問題の相談先や、消費者保護の制度があることを知っていますか？

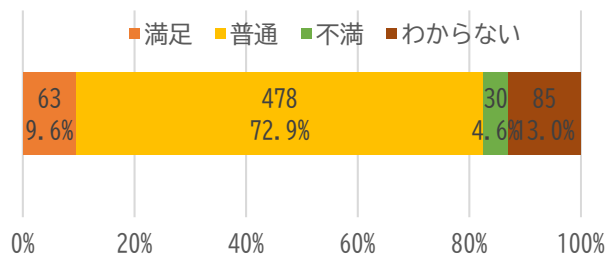


役場の職員の接遇は、適切だと感じますか？

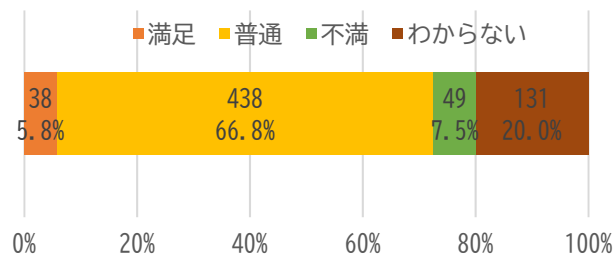


施策ごとの満足度について

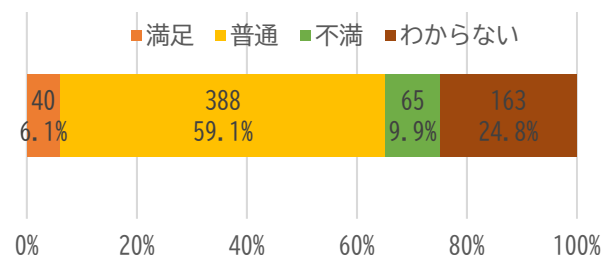
1-1 健康づくりの推進



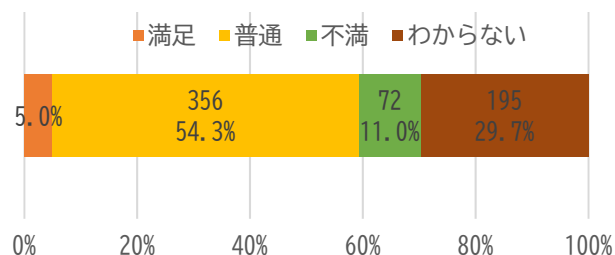
1-2 地域福祉の充実



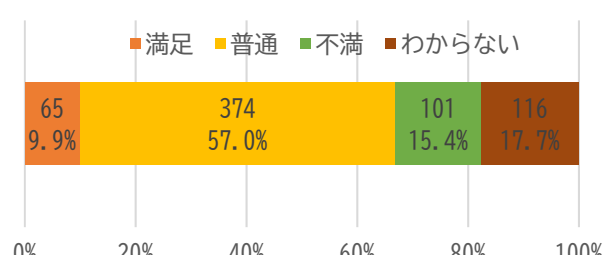
1-3 高齢者福祉の充実



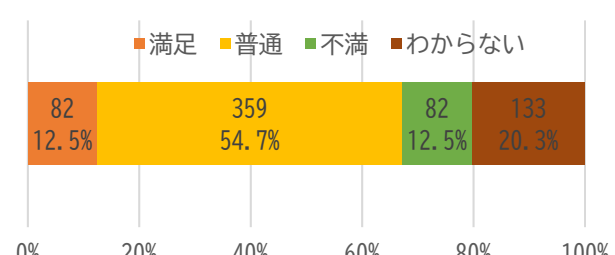
1-4 障がい者福祉の充実



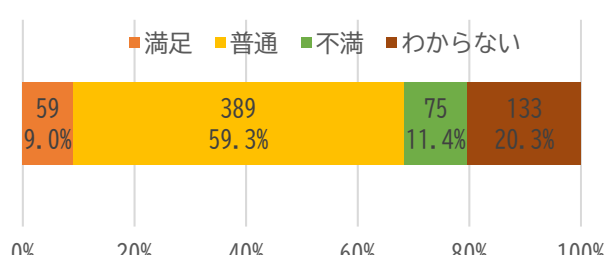
1-5 子育て支援の充実



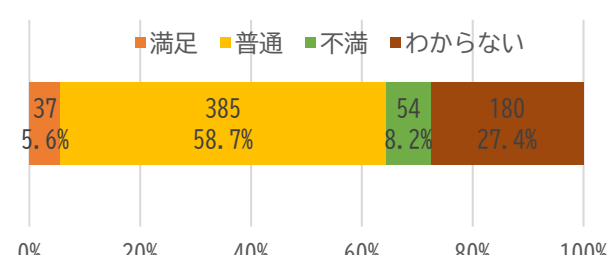
2-1 学校・園教育の充実



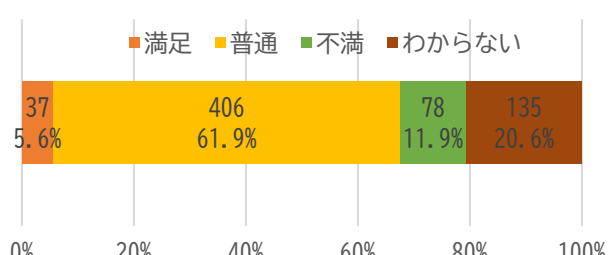
2-2 教育環境の充実



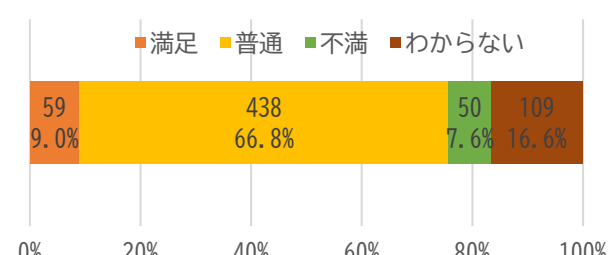
2-3 生涯学習・社会教育の推進



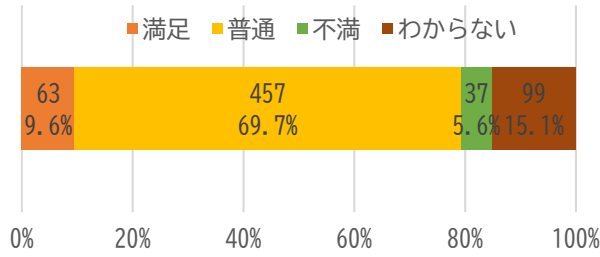
2-4 芸術・文化・スポーツの推進



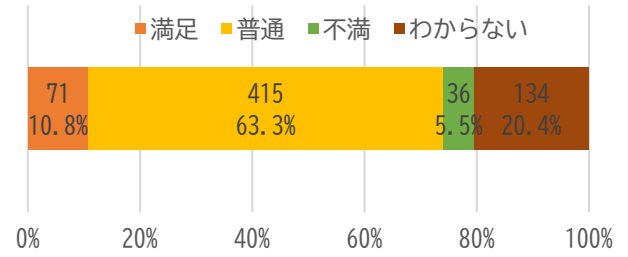
3-1 防災・減災対策の推進



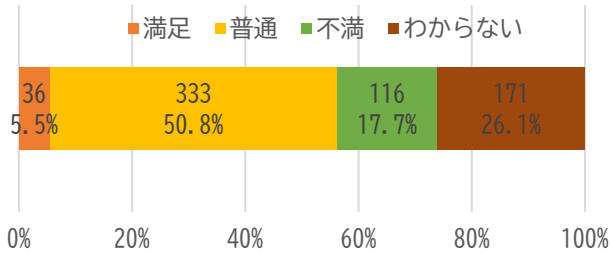
3-2 安全な暮らしの推進



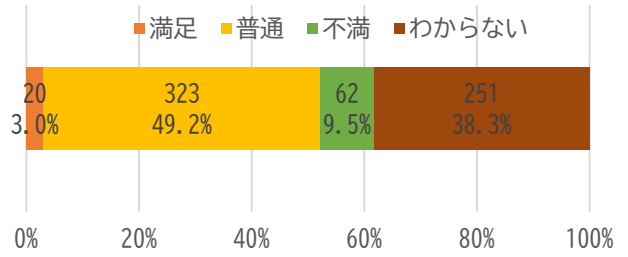
3-3 消防・救急体制の充実



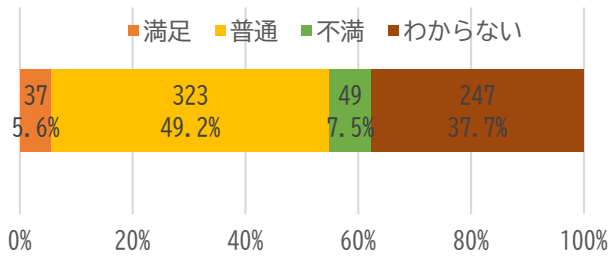
4-1 商工業の振興



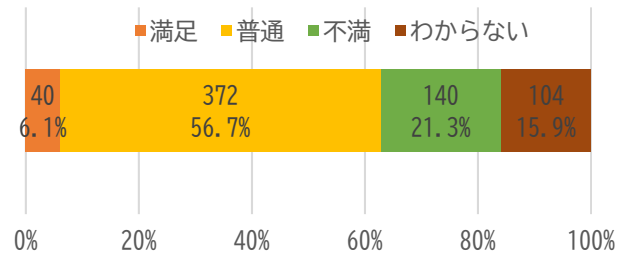
4-2 農林業の振興



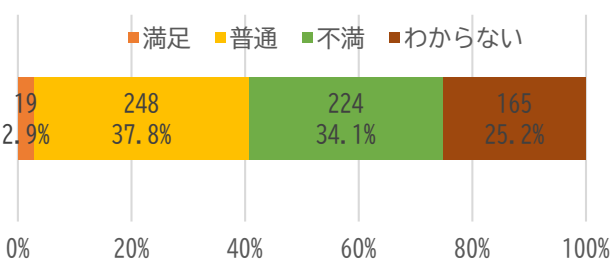
4-3 水産業の振興



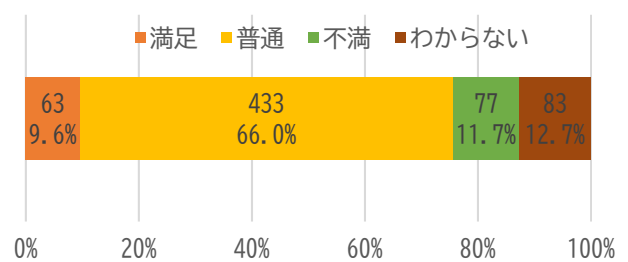
4-4 観光の振興



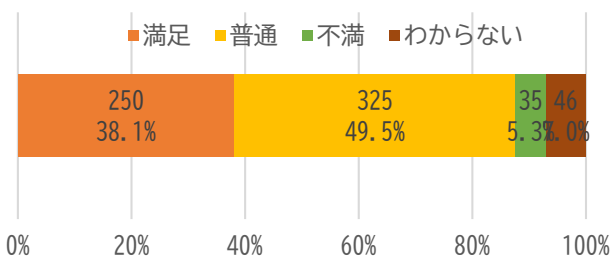
4-5 企業誘致と雇用の創出



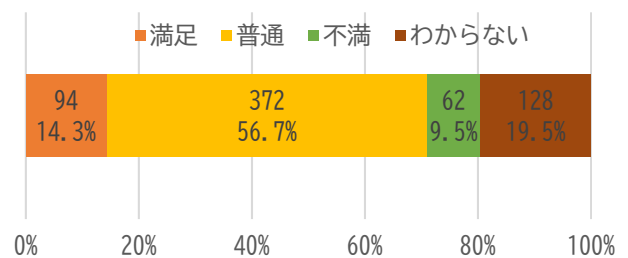
5-1 生活・自然環境の保全



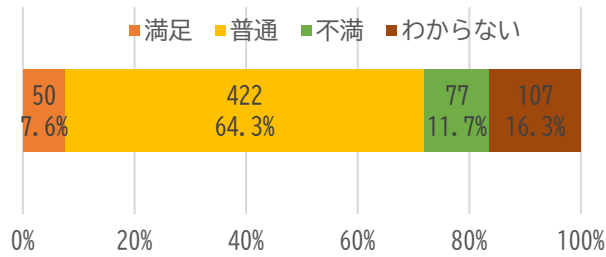
5-2 良質な水道水の安定供給



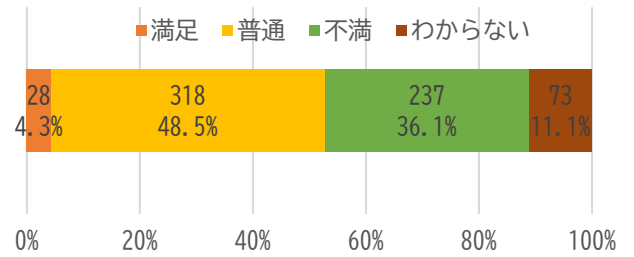
5-3 汚水処理の推進



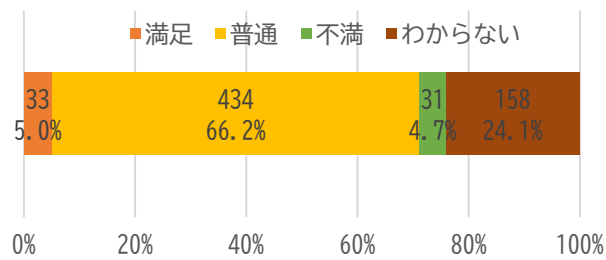
5-4 快適な都市機能の充実と 景観まちづくりの推進



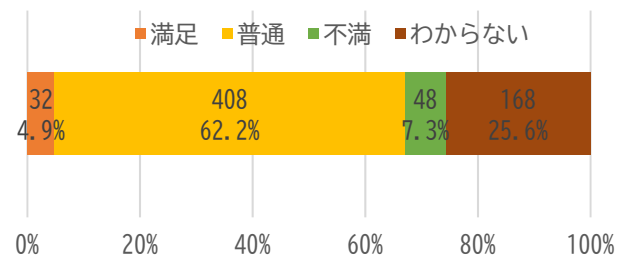
5-5 公共交通の充実



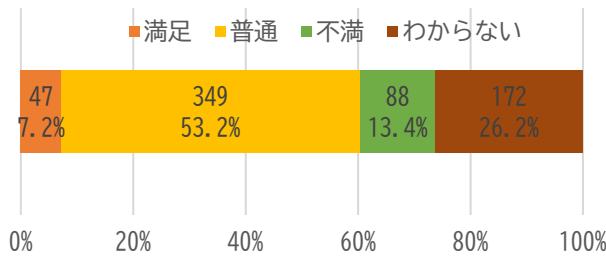
6-1 人権を尊重する社会づくり



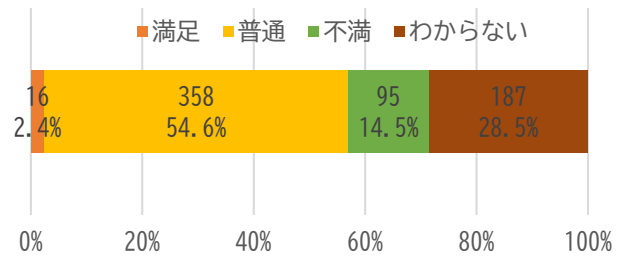
6-2 町民とともに創る持続可能なまちづくり



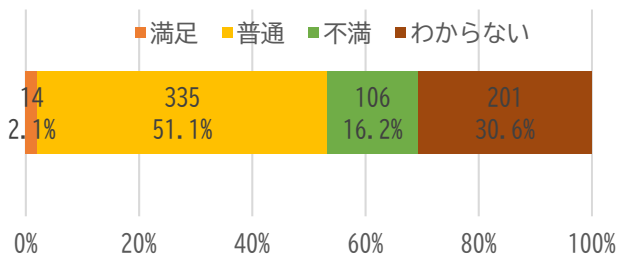
6-3 移住・定住施策の推進



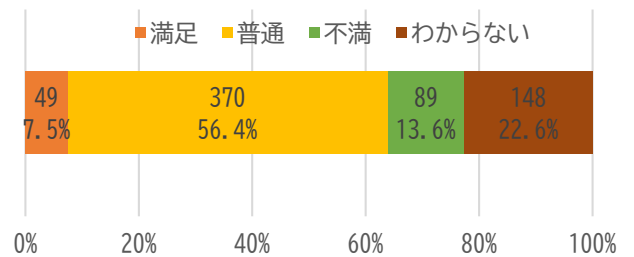
7-1 効率的で効果的な行政運営



7-2 持続可能な財政運営



7-3 戦略的な情報発信



自由意見について（回答は任意）

※紙面の都合により一部抜粋とさせていただきます

項目	主な意見 (同様の意見が多かったものには【多】と付記しています)
健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の中高年層が前期高齢者、後期高齢者となる時にどれだけ健康で自立した生活を送ることができるか真剣に考えなくてはならないと思う ・仕事をしていない子育て中の主婦は、国保や組合保険でないと 40 歳まで健康診断は自費なので、持病等なければ自身の健康状態を知ることが難しい ・高齢者の余病防止セミナー等の開催。例えば健康体操、減塩料理教室、単身者向け料理教室等
高齢者福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパー、公共施設などに高齢者向けの休憩用ベンチを増やしてほしい ・介護保険サービスや障がい福祉サービスに頼らなくとも、日々の生活に不便や不安を抱えている人は多く、安価で気軽に使える生活支援サービス、相談サービスがあればよい ・一人暮らしの高齢者が増えていくと思うので、地域で支えることができる事業を増やしたり、サロンなどの集まれる場所があったらいいと思う ・高齢者の貧困対策と働く場の確保 ・買い物弱者への対策（移動販売車など） ・介護事業所はあるのに職員が少ないからという理由で規定以下のサービスしか受けることができないこともあるので、雇用の拡充と事業所内の視察をして現状を見て欲しい ・トレーニングルームでは 65 歳以上が無料となっているが、不公平なので有料化すべき。また、高齢者のマナーが悪く、一般利用客が迷惑している
障がい福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパーの身障者駐車スペースで雨に濡れずに出入りできる場所が少ない ・車イスの者にもう少し親身になってくれたらと思う
子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・産婦人科医院の誘致【多】 ・小児科の数が少ない【多】 ・子ども医療費の完全無償化【多】 ・給食の無償化を【多】 ・屋内で子どもが遊べる施設を【多】 ・小 4 以降も学童保育を利用できるようにしてほしい【多】 ・待機児童対策【多】 ・幼稚園の預かりの時間を 19 時まで延長してほしい ・ファミリーサポート事業のおねがい会員の利用料金を下げて欲しい ・子育てに関する情報をもっと気軽に知れる場所があると嬉しい ・学童と老人福祉施設の合体したようなコミュニティを作り、働き盛り世代のサポートをする事業があればいいと思う。夕飯を一緒に作り食べるまでできると尚良し ・育児休業中の短時間保育の時間見直し。産まれた子のための育児休業なのに、上の子が早く帰ってきたら何もできない ・こども園で出る紙おむつは園で処分するように対処してほしい

	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て環境が近隣市と比較しかなり悪い。医療費助成、給食費補助、出産祝金の廃止、他市は入学祝金などもあるが日出町にはない。財源がないないと言うけれど、暮らす場所によって子どもへの行政サービスや福祉がこんなにも違うのかと、とても残念 ・妊婦に対応できるタクシー業者が無く、対応も悪い為、出産前の妊婦さんはかなり不安に感じている。産婦人科誘致が無理ならせめて交通面の整備をして欲しい ・福祉の町と謳っているが、高齢者ばかりの対応で、子どもたちへの配慮が欠けていると感じている ・子ども食堂などの取り組みの充実 ・ひとり親のイベントをもっと宣伝したほうが良いと思う
<p>教育</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の2学期制の必要性が分からない。見直すべきでは ・自分のことだけでなく他人の事を思いやる気持ちが、何をするにしても大切だと思う。そういう教育や指導が重要なのでは ・給食での有機野菜等の割合を増やす ・町内の福祉施設で作った野菜や食品を学校給食に取り入れる ・旧給食センターやトキハイダストリーの跡地などが空いており、そういう土地を活用してもっと学校の近くに、子どもたちが安全にのびのび活動できる環境を整えていただきたい ・自己肯定感を育て社会に出てもちょうと生きぬける『自律した人』を育てる教育を ・スポーツで全国的な強豪校を育成し、県内外から日出町の学校を目指し、家族と共に移住したり、町民一丸となって応援出来る事があれば面白い ・ほとんどの高校生が町外の高校に行っている。日出総合高校を魅力ある高校にしてもらいたい ・たびスタ休暇の導入 ・小学校や中学校の支援員の先生の人数を増やしてもらいたい ・大神中と日出中の人数差が大きすぎる
<p>生涯学習・社会教育</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域での公民館活動の推進とリーダーの育成 ・とにかく公民館が古すぎるのが気になる。人が集まったり避難するには暗い、寒い、トイレの障がい者用の対応も各場所には無い、エレベーターもない。今のご時世に見合っているのか ・地区の体育祭を廃止してほしい。ケガをした時の補償も不十分 ・成人式をハーモニーランドで開催してほしい
<p>芸術・文化・スポーツ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大きなイベントやコンサート等が行える文化ホールの新設【多】 ・ランニングコースを整備してほしい ・プールの新設(公営、民営問わず) ・総合運動施設を作っていただきたい ・日出町を拠点とするスポーツチームを作り、県内の大会に参加する
<p>防災・消防、安全な暮らし</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路の街灯設置【多】 ・キャンプと防災を上手く組み合わせれば、楽しく防災が学べる機会となるのでは。糸ヶ浜も有効に活用できる ・大きな震災が起きた時の備えを充実してほしい ・大災害発生時、傷病者を域外搬送することは現実的ではなく、町内の病院を拠点化し、そこに医療資源を集中投入することで、中等症者は町内で治療を受けられる体制を整備しておく必要がある ・自分たちの地域地区は自分たちで守っていかなければならないことをしっかりと啓蒙し、若手の防災士の増員、地域住民による避難所運用訓練などを積極的に行うことが肝要

	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団員に対して伝達、物資輸送、情報収集等の訓練をしてはどうか。災害時の行動、避難誘導について実践に近い訓練が必要と考える
商工業	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食店が増える取り組みを【多】 ・日出キラリ券、お金に余裕があってたくさん買える人はいいですね。毎月やりくり大変な家庭はキラリ券の恩恵にはあずかれません ・追加のプレミアム券の申込を公式ラインと紐付けたのは、いいアイデアだと思った ・老若男女が楽しく参加出来るイベント等を増やして欲しい ・日の出マルシェ等あるが、参加費が高く、出店するのに躊躇してしまう ・日出銘菓のお店が廃業したのが残念。事業承継してくれるところはないか
農林水産業	<ul style="list-style-type: none"> ・補助の手厚い県内の市町村に比べ、一次産業への関心が薄い町なのかなと感じる ・山林の適切な管理（特に道際、電線の付近） ・水産資源の保全 ・耕作放棄地の有効活用
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・ハローキティをもっとアピールして観光客を増やす。今のままではもったいなさすぎる ・大きな道の駅を作してほしい ・唯一のイベントである城下かれい祭りも、だんだんつまらないものになってきている。町外からお客を呼び込めるほどの凄い祭りではなくなった ・観光としての機能がほぼなく、城下かれいの漁獲量が減ってきているならば何か対策をしなければならないし、観光で集客できないのは問題だと思う ・日出町のお祭り（城下かれい祭）などで航空自衛隊のブルーインパルス又は戦闘機を日出町の大空に飛ばしてもらいたい ・海に流れてしまう資源を生かした水公園を作ったり、子どもが夏に遊べる自然環境を生かした施設があるとよい ・城下かれいまつりは不要。大学を誘致するとかアーティストを呼んで定期的なイベントをしてほしい ・南端地区の土葬墓地を横浜の外人墓地公園のように芝生化し観光公園化してはどうか
企業誘致、雇用創出	<ul style="list-style-type: none"> ・大型商業施設や娯楽施設の誘致【多】 ・企業等を誘致し、若者が集うまちづくりを【多】 ・高速道路のハブ（交通の東西南北の拠点）をメリットに企業誘致して、町内の雇用創出に繋げて欲しい ・コンビニを増やす ・大手 IT 企業の誘致、（そこで働く外国人のための）日本語学校を作るなどの取り組みを ・熊本の TSMC 工場のような世界的な企業の誘致 ・現在町外で勤務しているが、条件があれば町内での転職を希望している
生活・自然環境の保全、景観・都市計画	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路の安全確保【多】 ・信号機のない交差点で危険な箇所がある【多】 ・大規模太陽光発電施設が景観を損ねている【多】 ・空き家の対策を【多】

- ・ごみ等を外で燃やすのを止めさせてほしい
- ・各地域に公園設置（太田公園に集中している）
- ・SDGs の観点から考えると、プラゴミは分別がよいのでは
- ・町道が荒れており、道路を綺麗にして欲しい
- ・文化的建造物の維持、自然景観保護、ウォーキングする上で整備されてない場所が多い
- ・近隣への影響が少なく兼ねなく遊べて、かつ、子どもたちが自分の足でアクセスできる安全な立地にこどもたちの声が響き渡る公園がほしい
- ・下水道の整備が全く出来ていないので残念。特に他人の土地の下を下水管が通っているなんて信じ難い事がある。下水道の整備を早急に検討実施して欲しい
- ・マンホールカードは、観光に来る方が求めていると思うのだが、なぜ二の丸館で配布しないのか
- ・陽谷駅の待合室が朝は開くのが遅いし夜はすぐ閉まるし、写真撮りたい人向けに開けてあげたらいいのにとと思う
- ・移住や新しく家が建った周辺の街灯を確認してほしい
- ・遊具はなく雑草だらけで私有地を通らないと行けない公園がある
- ・町営住宅に住んでいるが、駐車場が1世帯1台だけなので、自分のような子育て世帯はとても困る。少子化対策するなら、そのような所を臨機応変にしてくれればいいのにとと思う
- ・公園の砂場に猫のフンがされていることが多く、安心して子どもが遊べない。家の周りでも野良猫の被害が大きく、さくら猫活動以外にも町として野良猫対策をして欲しい
- ・騒音規制時間帯を設ける必要がある
- ・豊岡小学校前の道路が朝夕の通勤ラッシュ時はとても交通量が多く、道が狭いので歩行者や自転車、犬散歩等にはとても利用しにくく危険と感じる事がある
- ・公園に放置されているゴミが多い
- ・空き家を買上げ、町営住宅として子育て家族やそれに準ずる家族に無償で貸す

公共交通

- ・町内に JR 特急の停車駅を【多】
- ・高齢者へのバス・タクシー回数券の配布【多】
- ・高齢者が自ら運転しなくても快適に過ごせるまちづくり【多】
- ・ライドシェアの推進【多】
- ・運転免許を自主返納すると生活がとても不便になる。コミュニティバスや乗り合いタクシーなどの充実が望まれる
- ・デマンド交通は便利であるが、手続きのために庁舎来庁が困難な人や、指定の乗り場への移動が困難な人も多いのではと思う
- ・デマンド交通の町民への周知
- ・東九州新幹線の停留所を設けてほしい
- ・日出町から別府・大分に行くバスが欲しい
- ・JR の増便(大分市へのアクセス)及び特急停車(福岡へのアクセス)

共創のまちづくり、移住定住

- ・子育てしやすい町として移住促進のアピールを【多】
- ・区の行事の見直し【多】
- ・班回覧の廃止。情報伝達手段は他にもあるはず
- ・自治会を中心としたコミュニティの再構築が必要なのではないかと感じる。任意団体なので強制はできないが、それに代わる何か仕掛けが必要なのではないか
- ・住み良い環境を活かし若い家族が住める住居、マンション等の充実
- ・公務員の副業を認めるとともに、地域の人が農繁期の補助作業や山

林の維持管理を委託できるシステムがあるとよい

- ・地域で気軽に参加出来るコミュニティサロンが少ない
- ・自宅のすぐ前に、ここ数年で家が12軒位建ったが、挨拶にきたのは、2軒だけ。至近距離に住んでいるのに、名前も顔も知らない。災害が起きた時に心配だ。せめてすぐ近所のつながりが持てるような工夫が、町として必要なのではないか
- ・防災など自治会に任せないでほしい。古い価値観で個人の選択を尊重しない、様々な行事の出席などを強制する、など問題がありすぎ。関われば関わるほど不愉快な気持ちになる
- ・中学校からの活発なボランティア活動の根付かせ

- ・イスラム土葬墓地への対応に納得がいけない【多】
- ・町民の要望に耳を傾ける姿勢は、常に維持してほしい
- ・節電とはいえ、職員が暗い庁舎で昼食をとっている光景は、来庁者にとって声をかけづらい環境と思う
- ・封筒や紙をいいものを使うのではなく、そのへんは予算をもっと削れるのでは
- ・日出町は発信力、行動力がなさすぎる。町内だけで閉鎖的に予算カットするより、少し予算をかけてでも町外からの集客に目を向けて大きく動くべきだと思う
- ・中津市のトイレで不備があり、メールで連絡したところ、翌日連絡があり、早速対処していただいた。ご連絡いただきありがとうございますと電話があり、素晴らしい対応だなあと思った。日出町もそうであって欲しいと思う
- ・町議会議員の活動が見えてこない。議員の数を減らすべき
- ・役場の職員は職務に責任を持って欲しい。相手によって態度を変えないで公平に
- ・仕事が遅い部署がある
- ・町民のいろんな要望を全て満足させることは不可能で、優先されるべき事項を選択し費用対効果を考えて予算を実行に移してもらいたい
- ・政策実施後の効果確認を十分に行い、狙いの項目ごとにその効果を数値で示し、町報等で開示してもらいたい
- ・図書館にマイナンバーカードセンターがあった時、暇そうなのに職員が何人もいてどうかと思った
- ・ふるさと納税でもっと若者に人気な返礼品を取り入れて町外からの税収を増やすべき
- ・粗大ゴミの回収予約もネットで出来るとよい。それ以外にももっとネットできることがありそうなので見直していただきたい
- ・ホームページで不足している情報が多い。職員が見つめるのは難しいと思うので、カジュアルに指摘出来る工夫があると良い
- ・地域交流や高齢者見守り等考えると回覧板は必要なのかもしれないが、広報誌や連絡はLINEやインターネットで閲覧できるので環境や資源の事を考えるとペーパーレス化しても良いと思う
- ・共働き世帯や町外就業者への配慮として役場の窓口業務時間の検討（夕方以降や土曜日の開庁）
- ・有名な市長はYouTubeやインスタ、Xで積極的に発信しているのだから、日出町にも頑張ってもらいたい
- ・地元の美味しい魚や肉、野菜を使ったオシャレな食事が楽しめる所を県内外へ発信する
- ・マーク・パンサーさんのような情報発信してくれる人を使ってPR活動・情報誌の発行

行政運営、情報発信